

アプリで物件収支を管理

レックアイ 4月以降に開始

不動産事業者向けのI
Tソリューションを手掛
けるレックアイ（東京都
豊島区、鈴木徳之社長）
は、アクロディアと共同
で不動産投資家や投資用
不動産所有者を対象にし
たスマートフォンアプリ
「CHIKUZO（ち
くぞう）」のサービスを
4月以降に開始する。

のほか、所有物件の管理
会社からの各種報告や収
支情報などの管理・閲覧、
適切なポートフォリオや
最適な投資ローン、保険
などを提案する。IoT
を導入して、物件設備の
ビッグデータや点検・検
査情報から、故障の事前
通知、設備の稼働率向上、
維持コストの低減を図る
「KSS（稼働監視シス
テム）」との融合も計画

する。
同社は23日、地方不動
産の活性化を支援するた
めの収益物件情報提供サ
ービス「IEZOW（い
えぞう）」の提供を始め
た。
元付け会社は、公開範
囲のレベルを設定した上
でIEZOWに物件を掲
載。客付け会社はIEZ
OW上で問い合わせでき
るほか、直接公開した物
件情報を自社ホームページ
に連携させて、シーム
レスに情報を掲載でき
る。